

「ココと海のソコは繋がっている」



瀬戸内国際芸術祭2019への参加が決定した日比野克彦氏のワークショップを
芸術祭秋会期の会場となる粟島で開催します。
今回は、皆さんが粟島の海岸で拾い集めた「モノ」と、日比野さんが海底から引き揚げた
「モノ」をスケッチしながら、そのつながりを想像するワークショップです。
想像しながら物語を作るとともに、海の未来を一緒に考えてみませんか。



日時 11月18日(日) 13:00~16:30

場所：三豊市詫間町粟島

定員：30名(先着順)

参加料：無料(須田港-粟島間の交通費は必要)

申し込み期限：11月14日(水)

集合 集合時間：当日13時

集合場所：粟島開発総合センター(粟島港すぐ)

【参考】須田港発12:40⇒粟島着12:55

主催：三豊市

後援：瀬戸内国際芸術祭実行委員会



ソコソコ想像所

「昔むかしあるところに・・・」

瀬戸内国際芸術祭 2013 に、アーティスト日比野克彦さんが発表された海底探査船美術館プロジェクト。

海底から引き揚げられた遺物を見て「これはきっと〇〇だ」「〇〇かもしれない」といろいろと想像して自分だけの物語を作ります。

今年の開催地は、瀬戸内国際芸術祭2019が開催される三豊市の粟島！

みんなの想像力が、遺物に新しい命を吹き込む「日比野克彦ワークショップ」。あなたも、ぜひ、体感してください。



瀬戸内国際芸術祭 2013
海底探査船美術館プロジェクト
「一昨日丸」



①『ソコソコ想像所』に行くには？

場 所：粟島海洋記念館
(香川県三豊市詫間町粟島 1418-2 ☎0875-84-7884)
開館時間：09：00～16：00
展 示：海底から引き揚げた遺物が展示棚に納められ、それを見ながらスケッチをする事が出来ます。



②『出張！ソコソコ想像所』に行くには？

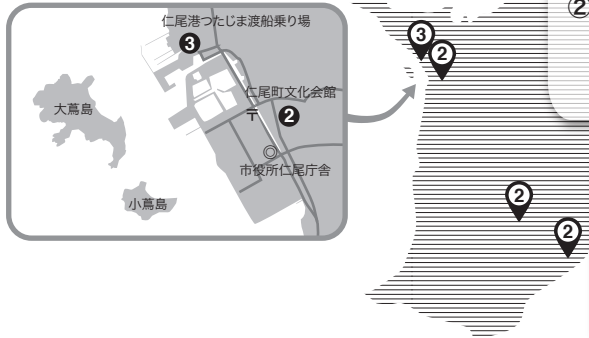
場 所：三豊市仁尾町文化会館
(香川県三豊市仁尾町仁尾丁 296-1 ☎0875-56-9565)
開館時間：09：30～18：00 (月曜休館)

場 所：三豊市財田町公民館
(香川県三豊市財田町財田上 2171-1 ☎0875-67-0108)
開館時間：08：30～17：00

場 所：三豊市山本町公民館
(香川県三豊市山本町財田西 154 ☎0875-63-1041)
開館時間：08：30～17：00 (月曜休館)

③『一昨日丸』(おとといまる)に乗船する・見るには？

場 所：仁尾港に停泊中
(香川県三豊市仁尾町仁尾丁 1444-8 ☎0875-82-2102)
運行時間：08：30～17：00 (11月～3月まで運休)
展 示：船内には海底から引き揚げた遺物がガラスケースに展示してあります。



アーティスト 日比野克彦さん について

1958年岐阜市生まれ。1984年東京藝術大学大学院修了。1982年日本グラフィック展大賞受賞。平成27年度芸術選奨文部科学大臣賞(芸術振興部門)。地域性を生かしたアート活動を展開。「明後日新聞社 文化事業部/明後日朝顔」(2003～現在)「アジア代表」(2006年～現在)「瀬戸内海底探査船美術館」(2010年～現在)「種は船航海プロジェクト」(2012年～現在)等。2014年より異なる

背景を持った人たちの交流をはかるアートプログラム「TURN」を監修。現在、東京藝術大学美術学部長、先端芸術表現科教授。岐阜県美術館長、日本サッカー協会社会貢献委員会委員長、東京都芸術文化評議会専門委員、公益財団法人日本交通文化協会理事を務める。



DAY AFTER



一昨日丸をモチーフに日比野さんがデザインした『明後日バッグ』が、老若男女問わずお買い物バッグとして日常で使われています。

問い合わせ：三豊市環境衛生課
☎0875-73-3007

◀2014年5月17日(土)
マリンウェーブでのワークショップ
「MATCH FLAG PROJECT 2014 BRAZIL」の様子。

TOMORROW